

ハウス・デラッセ便り

裏千家前家元千玄室大宗匠は89歳、西川千代先生は90歳、そして私が今読んでいる本の主人公笹本恒子さんは97歳（現役報道カメラマン）—彼女は著書の中で次のように語っています。「周囲の人たちに対する感謝の気持ちを忘れず、一つひとつの出会いを大切にすること。そうすればおのずと道は開けます。あきらめてはいけません。転んでも転んでも、起きて歩むことが大事なのです。きっと誰かがその姿を見ていて、ある時ふっと背中を押してくれます。」—一人生の先輩の教えをかみしめたいです。

2012年10月1日 ハウス・デラッセ

日本舞踊くらす

今後の予定については別紙参照。お休み中だった松原こふみさんがハウス・デラッセに再登場、芦谷絵理子さんが自治会館へ、橋本サト子さんが長岡産文へ10月より参加されます。よろしくお願いいたします。

書道くらす

竹包会書展 11月10日（土）・11日（日） 池坊学園
20周年祝いランチ会 11月16日（金）

ヨガくらす

9月より藤本智恵子さんが参加されています。よろしくお願いいたします。

茶道くらす

10月21日（日）11月18日（日）
10月より川崎幸子さんが参加されます。よろしくお願いいたします。

三味線くらす

20周年祝いランチ会 企画中

お誕生日おめでとうございます

10月 西川史乃風・渡辺敦子・西川茂と音・平尾実穂・西川みな

11月 岩田竹雨先生・石田麗都子・松原こふみ・森田和子・水口純子・藤本智恵子

12月 穴尾洋子先生・三品涼帆・堀部由加里・福嶋邦雄・望月一求・玉虫正子・芦谷絵理子

充おっしょはんの昨日・今日・明日」より

日本東洋医学会で



6月29日から7月1日まで国立京都国際会館で「第63回日本東洋医学会学術総会」が開催されました。

私は30日だけながら、朝から2時までお茶席のお手伝い、夜はおどりを披露しました。お茶席は芳松庵と命名されており、松下幸之助氏が寄贈されたもので、なかなか趣があり、日本的なよさをじっくり味わっていただけたと思います。

2時過ぎよりの千玄室大宗匠の特別講演は「日本の心、やまと心」と題して、アメリカ的ではない日本人が古来より持っている心、考え方を大切にして日本を立て直そうと云うものでしたが、大好評でした。89歳とは思えないお元気に、ただただ驚くばかりでした。

夜の懇親会では、会頭挨拶、会長挨拶に続いて川端総務大臣が祝辞を述べられ、宮川町のお姉さんの美声にのって「旅」を踊りました。「本格的なおどりを観る機会がなかったのではじめて拝見しました。」と多くのお客様が喜んでくださいました。市長も他の宴会を抜けて駆けつけてくださいました。京都らしい学会でよかったと思います。

ハウステラッセを祝って



7月8日ーハウステラッセ20周年を祝って、先日集まれなかった日本舞踊くらすの皆さんが集まってくださいました。

坪井さんの就職がめでたく決まったお祝いも兼ねました。「自分の尺度で判断した将来有望な一流企業に入れて嬉しいです。」と、しっかりした抱負を述べてくれました。素晴らしい未来が開けることをお祈りしています。少し落ち着いたら、東京充の会の仲間に入って下さったら嬉しいんだけど。

千代先生はご洋装で参加してくださいました。前回同様千代先生の舞台のDVDをみんなで観賞しましたが、「女舞の千代先生が見たい！」というリクエストにお応えして、30年？前の美しい「北州」をみんなで楽しく観賞しました。

日舞という共通の趣味に結ばれて、年の隔たりを感じることなく実りの多い、楽しい時間を過ごすことができました。

ゆかた会



9月16日(日) 午後1時開演 ハートン・ホテル

ヴィラ山科稲荷山訪問を



9月18日、朝からあいにくの雨でしたが、12人で、ヴィラ山科、ヴィラ稲荷山の敬老祝賀会に参加しました。

今回は日舞だけではなく、江戸芸や南京玉すだれや唄を含めた多彩なプログラムになりました。「きれいなお姉ちゃんやね！」—そんなん言っくらはるのはおじいちゃんだけやわ！「嬉しくて涙が出ました。」とおばあちゃん—「そんなこと言うてもろたら私も涙が出ました。」

いつも好きな踊りを自分の楽しみの為に踊っているだけだけど、それを喜んで下さる人がいらっしやることを体感することは、私にとっても、他のメンバーにとっても嬉しいことでした。とにかく、踊った者、見てくださった方々が共に楽しめたあたたかーい一日でした。

